

ソフトバレーチーム代表者、関係者 各位

5類感染症移行に伴う新型コロナウイルス感染症対策について

静岡県ソフトバレーボール連盟

会長 齊藤 進

理事長 井嶋 義文

関係各位におかれましては、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

また平素より、静岡県ソフトバレーボール連盟主催事業におきまして、ご支援ご協力をいただき、深謝申し上げます。

さて、新型コロナウイルス感染症は2023年5月8日より、感染症法上の位置付けが「5類感染症」に変更され、基本的に季節性インフルエンザと同様の取り扱いとなりました。

(詳細は静岡県発表「新型コロナウイルス感染症の取扱いについて5月8日付け」をご参照ください)これに伴い、当連盟発行「大会開催に関するガイドライン第5版2023年3月17日発行」は廃止し、下記の対応といたします。

記

ソフトバレーボールは、対面競技の中でも小さなコートで参加者の相互審判で行うなど密となりやすい環境であること、また幅広い年齢層が同一会場内で競技すること考慮し、参加者の安全、安心を第一として以下の事項を遵守する中で大会を行うこととする。

- ① 大会参加者(大会運営者含む)は自身の健康状態を適切に把握し、大会前に体調不良となった場合はチーム代表者に報告するとともに、チーム代表者は良心的な判断に基づき対応すること。チーム内に罹患が発生し大会参加が難しくなる場合は、遅滞なく大会主催者に連絡すること。
- ② 濃厚接触者の特定は行わないため、同居家族等に陽性者がいる場合でも、参加者本人の健康状態が良好であれば大会に参加することができる。
- ③ 入場時の健康チェックシートの提出は求めない。
- ④ 試合開始時、コイントスを含め対戦相手と握手は控え、試合開始の挨拶はエンドラインに整列して行う。
- ⑤ 引き続き電子ホイッスルも使用可とする。
- ⑥ 会場内でのマスク着用は、個人の主体的な判断を尊重する。
- ⑦ 大会主催者は、換気を定期的に十分行うこと。

以上の事項について、今後行政、上部団体等の意向が変化することにより、上記事項を変更する可能性があることを申し添える。